

# 外食中食 調査レポート

## 喫食実態の地域間比較 ～店舗選びは立地を重視する首都圏～



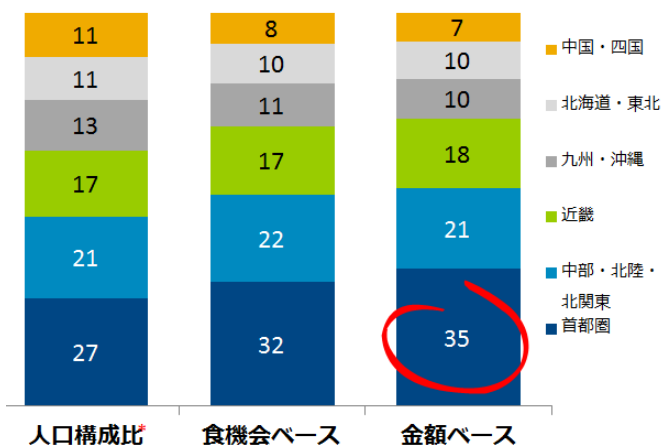
【東京、2014年12月09日】2014年4月に消費税が5%から8%となり、メディアでは増税後の消費回復が鈍いと伝えられる。中でも地方では客足の戻りが遅く、景気の地域間格差が報じられている。

今回のレポートでは、その地域間の外食・中食利用実態の共通点と相違点について、エヌピーディー・ジャパン(株)の新刊レポート『第1回 地域レポート<sup>\*1</sup> (2014年1～6月)』からいくつか挙げてみる。

### 1. 最もシェアが高いのは首都圏

まず、外食・中食市場の地域構成比をみる(図表1)。

【図表1】外食・中食市場の地域構成比  
(食機会・金額ベース、14年1-6月度累計)



出典：エヌピーディー・ジャパン(株) JapanCREST®より  
\*総務省発表の人口構成比(15-79歳、2013年10月基準)

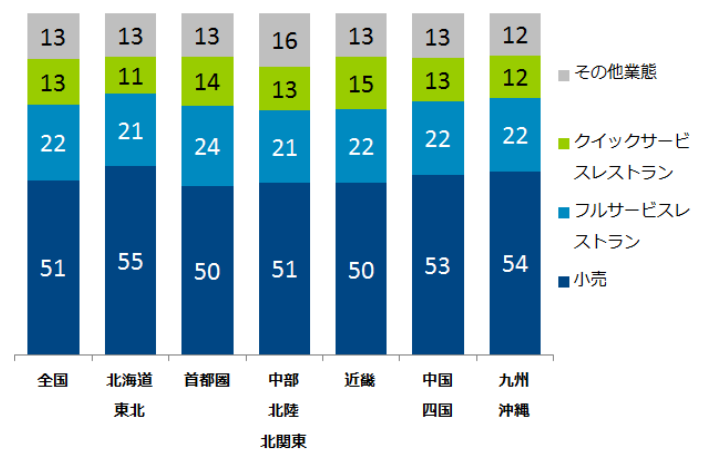
首都圏が最も高い食機会シェアで32%を占める。金額ベースのシェアになると、その比率はさらに高まり、35%であった。総務省が2013年10月に発表した15-79歳における人口構成比と金額ベースとを比較すると、

首都圏が外食・中食市場に大きな影響を与えているのがわかる。

### 2. 地域間の業態シェアに大きな違いはみられない

次に、消費者が利用する業態に地域間で何か特徴はあるだろうか。地域別の業態シェアをみる(図表2)。

【図表2】外食・中食市場 地域別 業態<sup>\*2</sup>シェア  
(食機会ベース、14年1-6月度累計)



出典：エヌピーディー・ジャパン(株) JapanCREST®より

結果、どの地域においても「小売(CVS、スーパー、弁当・惣菜店、露店、キオスク・ドリンク専門店、その他小売店を含む)」のシェアが最も高く、50%以上を占めていることがみてとれた。

また、地域間で構成比を比較してみると、大きな違いはなく、ある程度似た業態構成になっていることがわかる。

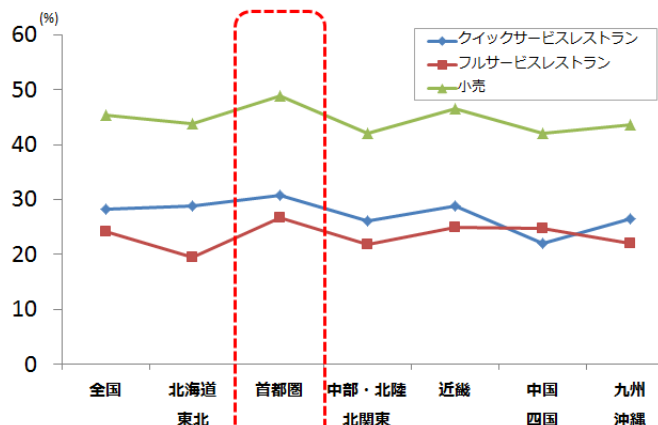
一方で、「小売」の内訳をみると、首都圏において「スーパーマーケット」の割合が他地域に比べ低くっており、これは大きな特徴と言えるだろう(特典データ)。

### 3. 首都圏は「店舗の立地」を重要視

最後に、外食・中食で店舗を選択する際キーとなっている動機に地域間で顕著な特徴があるか探してみると、店舗選択の理由はどの業態においても「便利な立地だから」の割合が最も高いことがわかった。

また、地域間で比べると、首都圏ではどの業態においても「便利な立地だから」の割合が他地域より高いことが分かる。首都圏の人にとっては、利便性が店舗選択に重要な指標の一つであることがみてとれる(図表 3)。

【図表 3】地域別 店舗選択理由「便利な立地」の割合  
(2014 年 1-6 月度累計)



出典：エヌピーディー・ジャパン(株) JapanCREST®より

所得格差、失業率格差などから発生する地方間格差。これに加え、本レポートのように外食中食喫食者の思考や行動を理解することが、今後の出店戦略やメニュー・商品戦略に大きく役立つに違いない。

#### 本 PR ご購読特典 (2015 年 1 月末まで)

特典データ「外食中食市場 地域別 詳細 業態シェア (2014 年 1-6 月)」を無料でご提供いたします。  
ご希望の方は右記お問合せ先までご連絡下さい。

#### \*1 外食・中食市場 四半期トピカルレポート 「地域レポート」とは

NPD の外食・中食情報サービス『CREST<sup>®</sup>』を用いて、地域間で、業態・メニュー・消費者の喫食実態を時系列で比較しトレンドを理解するレポートサービスです。  
日本全国を 6 地域 (北海道・東北・中部・北陸・北関東、近畿、中国・四国、九州・沖縄) に分割し、業態別に分けています。

#### \*2 業態区分について

- ・クイックサービスレストラン：ファストフード業態および、パン屋・ベーカリー・カフェ業態
- ・フルサービスレストラン：居酒屋業態、ファミリーレストラン業態および、その他レストラン業態
- ・小売：コンビニエンスストア業態、弁当・惣菜専門店業態、スーパー業態、キオスク・ドリンク専門店など。

#### \*3 CREST とは

外食・中食市場において「いつ、誰が、どこで、何を、どのように食べ、どの程度満足したか」など消費者のあらゆる喫食動態データを、1 年 365 日、直接消費者から収集し、年間 13 万を超えるサンプル数を元に調査分析できる情報サービスです。(海外各国版もご用意)  
詳細：<http://www.npdjapan.com/solutions/food/>

#### NPD 最新ニュース:

調査地域が全国へ拡大、さらに 60~79 歳のシニア層のインサイトを追加し、様々なニーズへのご提案が可能です。

#### お問合せ

エヌピーディー・ジャパン株式会社  
セールス & マーケティング 高橋  
Email : [npdjapan.info@npd.com](mailto:npdjapan.info@npd.com)

〒108-0074  
東京都港区高輪 3-23-17 品川センタービル 13F  
TEL: 03-5798-7663 / FAX: 03-5798-7665